

実践報告書

支部名 吉田支部

氏名 三反崎 直広

部門・テーマ

部門 : (2)実践報告部門

テーマ : 備品の整備 ①不明な備品をなくす
②理振・算振台帳との整合性
③すべての備品を保険対象に

課題設定の理由

- ①不明な備品が多かった。特にスキー用具についてはどれが台帳に記載されているものなのかがわからなかった。
- ②備品台帳と理振、算振台帳が一致していない。
- ③永平寺町では備品に対する保険料(火災保険料)が各校に予算として配当されている。その対象物の調査が学校にあったとき、対象となっている備品が分からなかった。

課題への取組み

- ①先生方といっしょに備品調査を行った。見つからなかったものは自分自身で探し出した。どうしても見つからなかったものについては台帳から破棄した。
- ②設備台帳の区分、品目ごとの集計(数・金額)が備品台帳でもわかるようにした。
- ③管理職・町教委の担当者と確認、相談をし、備品台帳に記載されているすべての備品について現有数を確認、保険の対象にした。

今後に向けて

- ・先生方が備品調査に熱心に取り組んでもらうためにはどうしたらいいか。
- ・不明な備品が出ないように管理してもらうにはどうしたらいいか。
- ・危機感を持ってもらうためにはどうしたらいいか。